

'09福山ばら祭親善交流の主な行事

5/15	エフエムふくやま出演 福山市長表敬訪問 中学校歓迎交歓会 歓迎交流会	09:30 10:00 11:00 18:30	エフエムふくやま 福山市役所 神辺中学校 ウェルサンピア
16	オープニングセレモニー バラフォトコンテスト入賞作品展示 サンフレッチェ広島観戦交流会		緑町公園・ローズヒル ローズコム4F 広島ビッグアーチ
17	ローズパレード	13:30	南町・妙法寺前～

親善交流で来福する二人のプロフィール

●'08バラの女王
ナイデノヴァ・ヴァシレナ・ペテヴァ さん
Naydenova Vasilena Peteva



1990年2月22日生まれ。
スタラザゴラ県バヴェルパニヤ市在住。
アルセナル民族舞踊団の団員として「'06年福山ばら祭」に来福。これまでに3度来日している。
2004年9月～2008年6月
キリリトディ高校(カザンラク市)で歴史、英語、歴史と文明、哲学を学ぶ。
2008年9月～
舞踊美術音楽院でブルガリア民族舞踊を専攻。

●「第15回日本語弁論大会」中級の部優勝者
エヴェリナ・ディモヴァ さん
Evelina Ermak Dimova



1991年2月17日生まれ。
ソフィア出身。
1998年～2005年、ソフィア第35総合学校
2005年～ソフィア第18総合学校在学中。
日欧高校生交流プログラムで日本に留学。
2008年8月～09年1月、佐賀県立佐賀商業高校、横須賀市立横須賀総合高等学校
2005年から日本語を勉強し、2008年に第14回日本語弁論大会で第2位。弁論の

テーマ「あなたにしかないつながり」で2009年度優勝。

- ・日本語、英語、ロシア語、フランス語。
- ・水泳、サッカー、剣道。
- ・建築美術撮影に興味をもっている。

サンフレッチェのストヤノフ選手を激励

5月16日(土)14:30から広島ビッグアーチで行われるJ1リーグの「サンフレッチェ広島vsモンテディオ山形」(Kick Off 16:00)の開会前に、バラの女王と日本語弁論大会優勝者が参加し、ブルガリア出身で同国ナショナルチーム代表であるサンフレッチェ広島のストヤノフ選手を激励し、交流を深める行事が行われます。



イリヤン・ストヤノフ選手
(サンフレッチェ広島オフィシャルサイトより)

「ばらのまち福山」支援自販機

設置にご協力を

コカ・コーラウエスト(株)の協力で、協会の活動を支援する自動販売機(通称:文化応援自販機)の設置が進んでいます。

設置場所の提供に、ご協力をお願い致します。

連絡先 ☎090-8242-2655

09年4月現在の協会自販機設置箇所

- ・JA福山市 瀬戸グリーンセンター
- ・JA福山市 川口グリーンセンター
- ・ツネインシCバリエーズ 曙給油所
- ・グローバルビジョン事業協同組合
- ・福山平成大学
- ・広島県立ふくやま産業交流館(ビッグローズ)
- ・佐藤相互建設株式会社(エコメイク箕島センター)
- ・株式会社 営善



●エヴァリナ・ディモヴァさんのスピーチ「あなたにしかないつながり」

今この世の中には67億人が住んでいます。毎日毎日人が生まれますが、彼らの代わりに亡くなる人もいます。笑って日々を過ごしている人もいますが、自分の生活が苦しすぎて耐えられない人もいます。自由な人もいますが、戦争で戦って死んでいる人もいます。人間がそれぞれ違って、自分だけの人生を過ごしながら、自分しかないつながりで周りの人とつながっています。

昔から、まるで他人のようであり、何の関係もなく、日本とブルガリアと言う2つの存在が地球上にありました。時々その2つの距離が近づくこともありましたが、結局いつも別々な道を選んでしまいました。両方の道に克服しなければならない悲劇が起きていたし、素晴らしい出来事もありました。ブルガリアにとってのトルコ支配や日本にとっての原子爆弾投下などの不幸な出来事がありました。その後、ブルガリアにとってはサン・ステファノ条約で、日本にとっては第2次世界大戦の終戦で苦しみを終焉を迎えました。次々辛いときを乗り越えて、自分の道を歩き続けました。

50年前のある日、また2つの道が会いました。戦争で疲れていて、憎しみや泣き声にウンザリした両方とも明るい未来への夢を持っていました。その時、分け合ったこの夢で大切なつながりを見つけて、一本の同じ道を歩き始めました。

もちろん、それはただの話であり、その主人公は2つだけでなく、20でも200でもありません。その主人公は何千人であり、一人一人全く違う人々です。普通な、私のような、あなたのような人です。でも、どんな人で、どんな生活を過ごしているか、みんなは同じ平和な世界と言う夢を信じて、一緒に明るい未来へ向かっています。

一人一人のつながりは小さいかもしれませんが、それぞれのつながりを一緒にして、一つのつながりを作ることができます。このつながりが最も強いつながりになると私は思います。このつながりがあるからこそ、2つの国の人々は色々な出会いが出来ます。この出会いで笑顔が生まれて、この笑顔の数だけきっと幸せが生まれるでしょう。

皆さんも自分のつながりについて考えてみませんか?

NPO法人
福山ブルガリア協会
FUKUYAMA BULGARIA ASSOCIATION
事務局: 福山市港町2丁目9-12山陽グランドハイツ1F
TEL084-923-8882・FAX084-920-8425
発行日: 2009年5月1日
<http://www.fba.rgr.jp>

ブルガリア

BULGARIA No.11

中村最高顧問、浅野幹事長に ブルガリアの名誉賞 「黄金の月桂樹の枝」授与



おめでとうございます!
ブルガリア共和国 名誉賞「黄金の月桂樹」
・中村 最高顧問 ・浅野 幹事
福山大学留学生 卒業
・ツベテリナ・クルモアさん (200)

中村最高顧問と浅野幹事長にブルガリアの名誉賞「黄金の月桂樹の枝」が長年の交流活動への功績が評価され授与されました。授与式は、2009年3月3日のブルガリアのナショナルデー(建国記念日)に東京のブルガリア大使館で行われたレセプションの席上行われました。また、3月20日にはウェルサンピア福山で受賞祝賀会が行われました。

広島県立美術館で 「よみがえる黄金文明展」開催 54,000人が来場



21世紀の大発見「よみがえる黄金文明展」が、2月21日～3月31日まで広島県立美術館で行われ、5万4千人が来場しました。

3月17日には、3万人目の来場者に「ローズ福山」の三上朋子さんに「ローズ福山」の三上朋子さんから、縄文会長から贈られたバラの絵が贈られました。

日・勃国交再開50周年記念祝賀会 バルヴァノフ大統領夫妻、 秋篠宮・同妃両殿下もご臨席



日本とブルガリアの国交再開50周年記念祝賀会が、1月28日、東京・帝国ホテルで開催されました。祝賀会にはバルヴァノフ大統領夫妻と秋篠宮同妃両殿下がご臨席。黒田清子(元清子内親王)様もご出席され、中村最高顧問、浅野幹事長、伊達事務局長らとも和やかに懇談されました。